

講師人材リスト

	分野	氏名	所属	過去の講座の例
1	組織活性化、人間関係形成、コミュニケーション、キャリア形成、メンタルヘルス	星野 宏	キャリアサポートオフィスprocess 代表	聴くことと話すことの大切さ ～職場の活性化、地域での見守りのためのコミュニケーション～ 地域活動ははじめの一歩 ～職場のコミュニケーション力を活かそう～
2	メンタルヘルス、表現アート、キャリア支援、就労支援	岡本 秀徳	キャリアラボ オフィスソーマ 代表	健康に地域で働き、暮らし続ける ～自分、同僚、地域で支えよう～ ストレスに負けず働き暮らし続ける ～自分・周囲・地域でできること～ 健康に地域で働くためのメンタルヘルスクエア
3	地域密着型サービス・認知症ケア・訪問看護	繁澤 弘子	有限会社耕グループくわのみ統括責任者	認知症と地域の活動について一緒に学びましょう 認知症を正しく理解し、地域で支え合おう
4	成年後見・人権擁護・遺言・相続・企業法務、対話の場づくり・コミュニティづくり等	青木 文子	青木司法書士事務所 代表	成年後見人制度 ワールドカフェ
5	福祉	山口 佐織	特定非営利活動法人 りあらいず和 理事長	障がい者施設と地域を結ぶ実践から学ぶ地域活性化への取り組み NPO法人で活動する意味～そのやりがいと必要性～
6	防災	岩井 慶次	地域防災ネット中部 会長 防災士 恵那市防災研究会 会長 岐阜県震災対策検証委員会委員	企業にできる地域貢献 ～防災の取り組みと地域活動～ 災害図上訓練DIGを体験しよう 企業にできる地域貢献 ～防災の取り組みと地域活動～
7	コミュニティビジネス、高齢者・障がい者福祉、まちづくり	光武 育雄	NPO法人御用利きと出前授業 代表 NPO法人おむすび救援基地 代表	企業の地域貢献 ～おむすび救援基地から地域社会ビジネスまで～ 企業の強みを活かした「地域の困りごと解決」の手法を学ぶ 地域のできる日々の生活の支え合いの仕組みを学ぶ ～地域に必要な生活支援事業の実例から～ 元企業人から学ぶ「高齢社会の地域活動」の成長戦略とは
8	子育て支援・まちづくり・母親の就労支援等	木村 麻理	NPO法人山県楽しいプロジェクト事務局長	未就園時の子育て支援講座 ～聞いてみよう“今どき”の子育てとは～
9	ホームページ制作	高木 倫典	ツエルト代表 サイト制作・IT講習会等講師	若葉台自治会のホームページを見やすく使いやすくする
10	福祉	藤原 富子	社会福祉法人和光会グループ本部 部長 山田病院 副院長	地域で暮らす！地域で生きる！「あなたの心づかいで地域が豊かに」
11	地域コミュニティ支援、まちづくり グループワーク・ファシリテーション	ぎふコミュニティづくり 支援の会(略称:GCS)	コミュニティ診断士	・地域におけるワークショップの活用法 ・「まちづくり協議会」の意義と事例紹介 ・岐阜県コミュニティ診断士の活動紹介
12	まちづくりの推進・NPO・ボランティア・生涯学習 ・生きにくさを抱えた子ども・若者支援	原 美智子	特定非営利活動法人 ぎふNPOセンター 事務局長 岐阜県パーソナルサポートセンター 岐阜本 所統括責任者	・「みんなで支える子ども・若者の支援しくみ～ぎふハチドリ基金を知ろう～」 ・「いきがいとやりがい、市民が活躍できるボランティア活動について ボランティア活動からNPOへ…」 ・「生活困窮者自立支援法の概要」
13	土砂災害防災活動 防災研修 自主避難の必要性等講演	酒井 孝行	中津川市尾鳩地域防災を考える会 会長	中津川市の地形的リスク(活断層の位置)を知ること、また恵那山と前山から流れる中津川と四ツ目川の扇状地から中津地区は形成されており、傾斜が強いことのでリスクを知ることので防災を考える研修会を開催。
14	地域自治区制度を活用した協働によるまちづくりの 推進 福祉ボランティアの力を生かした活動の運営	坪井 弥栄子	恵那市三郷町まちづくり委員会会長 三郷「あんじやないの家」代表 福祉ボランティア団体「みさと愛の会」副会長	・福祉ボランティアでも運営できる介護予防のための「いきいき教室」の活動 ・協働によるまちづくりの推進
15	地域の支え合いづくり	清水 孝子	社会福祉協議会八木山連合支部	・「ささえあいの家」開所までの取り組み ・技術や技能、知恵を持った元気な高齢者の活動実践 ボランティアのコーディネート

16	地域の支え合いづくり	多田 喜代則 山田 正行	岐阜市芥見東自治会連合会	・役員が楽しんで和気あいあいと活動していることが、地域住民の共感や活性化の基となっている。キャラクター「みどりっこちゃん」をシンボルに広報誌や見守り活動等を通して、住民同士の絆が深まっていく。住民参加の地域づくり。
17	地域安全活動、健康づくり、未婚男女の楽しい交流会、子育て支援	岡崎 敏朗	日本健康レクリエーション協会事務局長 ほか	【防犯講話関係】レクリエーションの効果を活用し、楽しく体を動かしながら防犯講話をすることで、地域の犯罪被害を防止できるような活動を行っています。【健康レクリエーション関係】楽しんで体を動かすことで、高齢者の寝たきり防止、つまずき・転倒防止、腰痛・膝痛防止を図ります。

#### モデル事業

H24	地域の絆づくり重点推進モデル事業 「地域支え合いセンター」〈高齢住宅団地モデル〉 若葉台高齢福祉連合会(可児市)	村上 博三	若葉台高齢福祉連合会顧問	高齢化の進む可児市若葉台団地にて、地域住民が支え合う地域福祉活動の仕組みをつくり、様々な活動を行っています。その実績を基にした実践事例の紹介、仕組みづくりの手法とその考え方をわかりやすく解説します。
H25	地域の絆づくり重点推進モデル事業 「地域支え合いセンター」〈郊外新旧混住地モデル〉 ひなたぼっこくらぶ(北方町)	石元 栄子 岡島 栄一 谷田 仁史	ハイタウン北方A1棟自治会 社会福祉法人和光会	県営団地「ハイタウン北方」の集会所にて、乳幼児から、高齢者までの、多世代交流を目的とした「地域支え合いセンター」としての集う場所づくりを行ってきました。その実績を基にした実践事例の紹介・2年間の取組み事例・各種講座の実施方法・住民協働への導き方をお伝えします。